



ゴールデンカムイ 1-8

著者名	野田サトル	発行年	2015年
出版社名	集英社ヤングジャンプコミックス	ページ数	100ページ
値段	514円	ISBN	978-4088900827
コメント	祝マンガ大賞！ 描写が濃くて熱くて、アイヌという異文化への理解も深められて。 連載中なので、お話は収束しないけど（するのかなこれ？）、途中でもじゅうぶん楽しめるかなと今期の冒頭に置きました。 教育改革元年。まさにサバイバル・スピリットが問われている今年のM1さんたちの気分にも合うかも？ ※コミックなので1冊100ページでカウントしてください。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
ふわふわ ☆☆☆	グロイ漫画はあまり好きじゃないけど、アイヌの人をモチーフにしたストーリーが面白かった。パーツと読んじやったし、一巻しか読んでないので、ストーリーの流れがよくわかったわけじゃないけど、続きを読みたいので今度借りに行きます。			
	1-100	100P (30分)	戦闘シーン	2016/11/30 22:37:06
東工大初J リーガー ☆☆☆☆	血眼になって削りに来る相手。 死ぬ覚悟のできたものだけが躍動できる。 ビ〜〜〜！ここでPKです。 緊張しすぎてオソマ出ちゃいました。 コンサドーレ札幌戦 0対0			
	札幌ドーム	100P (30分)	戦闘シーン	2016/11/30 21:36:22
538 ☆☆☆	少し読んでみましたが、戦闘がメインのように感じました。それ以外にも人物の表情が豊かで絵が上手いなと感じました。 1巻が借りられなかったので、機会があれば1巻から読んでみたいです。			
	6巻	100P (10分)	戦闘シーン	2016/11/30 11:50:43
トミー ☆☆☆	試験勉強をやめて読んでみた。 北海道の人々が狩りなどをしながら生きていく様がリアルだった。 所々に出てくる北海道の民族料理がおいしそうだった。			
	1-100	100P (40分)	7.8巻	2016/11/21 16:30:27
閉店くん ☆☆☆	アイヌの文化が学べる漫画だなーと思っていたら、グロイシーンが多くて少し驚きました。			
	1-200	200P (40分)	46話	2016/10/29 12:47:33
のし ☆☆☆				

ストーリーや戦うシーンが面白いだけでなく、アイヌの人の暮らし方が事細かに書かれていて凄い勉強になった。 あと、時々敵の人の顔が怖くてびっくりする……			
1-400	400P (100分)	1巻ラストのページ	2016/10/28 11:33:59

だんご ☆☆☆☆	アイヌの文化についても書いてあるが、それ以上に戦闘シーンがあり大迫力で面白かった。続きもどんどん読みたくなった。		
	1-3巻	300P (60分)	34-43 2016/10/14 08:59:56

ぽによ ☆☆	アイヌの文化に触れられる作品…ではあるのだけれどストーリーが薄くて残念。ところどころに出てくる変顔は面白い		
	1-4	400P (80分)	3巻22話3ページ目(ヒロインの変顔) 2016/10/02 00:59:54

谷氏 ☆☆☆☆	ええ、ええ、漫画です！ ページの進むこと進むこと！ 本が嫌いで読むものがない人がいたらぜひどうぞ！ 41ページはヒロインの登場シーンです、どんなシーンかはぜひあなたの目で！		
	1-300ページ 1-7	700P (420分)	41ページ 2016/09/25 14:44:19



森 PEACE OF FOREST

著者名	小林 康宜	発行年	2016年
出版社名	世界文化社	ページ数	240ページ
値段	2,484円	ISBN	978-4418162123
コメント	森林浴。たっぷりと心ゆくまで森に浸れます。ビジュアル系のなかで、ヤマムロ的イチオシ。 パオパブの木に白い鳥が止まっているショットに思わず頬がゆるみます。本文(?)中に文字が1コもないのも深い。気に入ったところで立ち止まって、気になるなら巻末インデックスをどうぞ。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
ひまたん ☆☆	森の写真は癒される人もいると思うけど、わたしはとても不安な気持ちになります。 よくわからないけど、森の画像とかも壮大なものは不安になります、葉っぱとかの画像ならば大丈夫なのですけどね。けどなかには、綺麗な夕焼けとかもあって、楽しく読めました。			
	1~225	225P (225分)		2016/12/18 22:22:40
のし ☆☆☆☆	自然のパワーや力強さを感じた。自然と一括りにしても色々な形というか表現の仕方をもつ自然があるんだなあと見てて考えさせられた。			
	1-240	240P (80分)		2016/11/30 23:37:35
めるろぼ んてい ☆☆☆☆	手元に置いておきたくなります。ただただことばを失って、頭を空っぽにして自然を味わう本。 現地にいって見てみたいなあ…… 五感のうち視覚はこの本が最高だと思うので、他の四感を現地で味わいたいです。			
	1-240	240P (30分)		2016/11/30 23:09:14
びょー ☆☆☆☆	普通に生きてたらこの本に載っている景色の全ては見られないだろうなとだろうから、本って素晴らしいなと思った。壮大で美しい世界が広がっていて、いつかそのうちの一つでも生で眺めてみたいと思った。			
	1-240	240P (100分)		2016/11/30 22:53:56
東工大初 Jリーガー ☆☆☆☆ ☆	そこは普段とは違うフィールド。 抜くべき敵は無数の木。 その先にあるのは何なんだ！ goal〜〜〜！ FC.FORESTに1対0で勝利！			
	家	240P (60分)	全体的に見る。	2016/11/30 21:25:22
suzu ☆☆☆☆	普段見ることのない景色に心を奪われる。 森林浴いつか行ってみたい。			

	1-240	240P (30分)		2016/11/30 16:22:25
fog ☆☆☆☆ ☆	テスト期間に読んで心が落ち着きました。たち読みポイントのバオバブの木は「星の王子さま」にも出てくる木で空想の世界の木みたいで好きです。この意味わからないほど太い幹には多いときで10トンもの水が蓄えられているそうです。			
	1-240	240P (20分)	95ページあたりのバオバブ(幹めっちゃふといやつ)	2016/11/30 00:30:09
ズンドコベ ロンチョ ☆☆☆☆	橙色に染まった山肌、紫色に広がる空、自然界でこんな色があるんだと感動させられる本。もう少しゆっくり眺めたかった……			
	1-240ページ	240P (20分)	103ページ	2016/11/29 23:46:08
ジョージ ☆☆☆☆	普段都会の中で暮らしているのに対して、緑を中心としたなにかパワーのありそうな写真の数々は、まるで心を浄化されるように見入ってしまった。家に一冊置いときたいと思った。			
	1-239ページ	239P (40分)		2016/11/29 21:41:59
エイトビ ショップ ☆☆☆☆ ☆	植物からは人を癒す成分が分泌されるそうです。この写真集からもびんびんに出ています、眠くなるので注意です。			
	1-240p	240P (30分)		2016/11/27 13:55:25
よしの ☆☆☆☆ ☆	世界中の森の写真集。秘境の写真を見てると行ってみたいくなる。森というのは植物があるってだけでなく、動物の営みと密接にかかわっているんだね。「素晴らしい森には、森を愛する人々の営みがある。」メカニズムはよくわからないけれど、地球の頂点は人間だっていう傲慢な勘違いは、都市にいてどうしても陥ってしまうだろうな。森に行くと目を覚ましたいね。			
	全部	240P (90分)		2016/11/24 15:40:09
おちんま ん陰陽師 ☆☆☆☆ ☆	写真がほとんどの本だったが、非常に行きたくなるようなところばかりだった。森林とはなにかを考えさせられた。			
	1-240	240P (180分)	55-68	2016/11/22 15:12:52
ushi ☆☆☆☆	森には多様なかたちがあるものだったし実際にそうなのだけれども、それが日本なのかそうじゃないのかわかるかな？と思って写真を見たときに全然わかんなかった。それだけ日本の自然は豊かなのだなあと思いながら読んでいた。			
	1-240	240P (15分)	37	2016/11/17 09:25:37
ぼ ☆☆☆☆	余白無しでページ一杯に広がる自然の風景に圧倒される。同じく木が立ち並ぶ写真といってもその木の形、地面、空など様々な要因により、日本にいたら異国の地の雰囲気を感じるこのできる一冊。			
	全部	238P (10分)		2016/11/15 11:08:14
ふわふわ ☆☆☆☆ ☆	まずこの本のおいが大好きで、それだけでも素晴らしいのに文字がないところがとても良い！ 夕方とか、霧が立ち込めているときとか、山とか、いろいろな場所、時間の森が楽しめます。2300円でいつでもどこでも森林浴。自分でも買おうかな、、、			
	自宅	239P (60分)	バラバラめくって開いたところ！	2016/11/15 02:32:10
寒さの極 み。 ☆☆☆☆	レポートを書く前に読みました。マインドフルネスな状態になり、バリバリとレポートを終わらせることが出来ました。			
	1-240	240P (140分)		2016/11/10 14:52:48
けた ☆☆☆☆	ひたすら緑が美しかったです。この本に載っている森に実際に行ったら、空気もおいしいそうだし日頃の疲れも癒されるのかなと思いました。			
	1-239	239P (50分)	127	2016/11/03 20:12:51

くろ ☆☆☆☆	緑の中に、水や空が混じっている風景が好きだなと思った。 特に、178ページのブレッド湖が美しかった。 今の時期は紅葉を見に行きたいと思った。			
	1-240ページ	240P (15分)	229ページ	2016/11/01 10:44:07
けっけ ☆☆☆☆ ☆	疲れてる時に読んで癒されました。 載っているのは写真だけなので、実際に行って空気を感じてみたくなりました。特に木々が並んでいる緑多めの写真が良かったです。			
	1-223	223P (20分)	182.183	2016/10/28 11:59:17
おもち ☆☆☆☆	とても素敵な写真ばかりで癒されました。 外国だけでなく日本国内にも素敵な風景があることを改めて実感しました。 まずはバラバラと軽く読み、次に気が向いたときに巻末インデックスと照らし合わせながら読むという読み方をお勧めします。			
	1-240	240P (15分)	JOURNEY	2016/10/27 23:56:44
パンダ ☆☆☆☆ ☆	どの写真も美しく癒されました。			
	1-240	240P (10分)		2016/10/24 20:40:08
活字アレ ルギー☆ ☆☆☆	僕は自然の中の人工物の画がすごく好きです。そのため、この写真集の60、139ページの写真に感動しました。少し怖いけど行ってみたいなと思いました。 また、立ち読みポイントとして紹介した所は紅葉の写真です。さらっと読むだけでもかなり深い印象が残りました。ぜひ！			
	1-239	239P (15分)	46-58	2016/10/21 18:12:08
閉店くん ☆☆☆☆ ☆	疲れてる時に読むと癒される。一人でこうした秘境に足を運びたいと思わせてくれる1冊。			
	1-239	239P (30分)	103P	2016/10/18 12:45:53
だんご ☆☆☆☆	壮大な森や空や滝や様々な自然が撮られていました。見たことある景色もありましたが、この本で見るとどれも壮大で美しかったです。見入ってしまいました！			
	1-239	239P (40分)	178	2016/10/14 09:25:29
りんご ☆☆☆☆	どの写真も自然の森をそのまま写していて、見入ってしまった。			
	1-239	239P (15分)	60	2016/10/14 09:17:51
みやび ☆☆☆☆	思ったより見入ってしまった！ 心が癒される写真ってまさにこのことか！っていう写真がいっぱいのって心が洗われました			
	1-239	239P (50分)		2016/10/12 10:48:03
綾鷹 ☆☆☆☆ ☆	文字がないが逆に文字がないことで写真に見入ってしまった 季節によって、角度によって、時間によって姿を変える木々の生命力やその力強さに思わず感動してしまう			
	1-239ページ	239P (30分)	全て	2016/10/11 14:56:08
えび ☆☆☆☆ ☆	心が癒されます。一生行けない様なところの写真も見れて、この本が無ければこの景色を見ることは無かったのだと気づくとなんとなくすごい本だなと思いました。			
	1-240	240P (120分)		2016/10/10 21:17:30

土辺袋 ☆☆☆	眺めてて思わず、すげって声が出ました。 森とことんまで楽しめます。			
	1-100	100P (20分)	64ページ	2016/10/04 01:03:54
トミー ☆☆☆	写真の羅列かと思いきや、最後に説明がありわかりやすいです。 ただ、写真と説明を照らし合わせるのが難しいかもです。			
	1-225	240P (110分)	1-225	2016/09/29 16:40:32
和地雅樹 ☆☆☆☆	自然とかけ離れた都会での生活を送る私たちは森を忘れている。写真だけでなく新書の匂いが大自然へと我々を誘う。			
	1-240	240P (45分)	600	2016/09/29 16:13:59
やま☆むろ ☆☆☆	様々な季節、時間帯の自然の写真が高クオリティで並べられていて、圧倒されます。 静かな音楽などを聴きながら読むとまた雰囲気が出て良いですね。			
	1-240	240P (20分)	120ページらへん	2016/09/29 16:13:58
びよ ☆☆☆	虹色の滝やほのかに青く光っているように見える花など幻想的な写真から、道端に咲いてそうな小さな白い花まで様々な写真があって、必ず1枚は心惹かれるものがあると思います。			
	1-240	240P (10分)	101-のTHOUGHTSという章	2016/09/23 15:36:37

[TOPへ](#)



地球を「売り物」にする人たち

著者名	マッケンジー・ファンク	発行年	2016年
出版社名	ダイヤモンド社	ページ数	426ページ
値段	2,000円	ISBN	978-4478028933
コメント	今期の新入り本のなかで、ヤマムロ的イチオシ。 地球温暖化で今世界に起きているホントのことは？ 損する南国、得する北国。裏で高笑いしてるヤツはダレだ？ ジャーナリストさんが徹底した現地主義で、リアルに暴き出します。世界の複雑さとおもしろさを突き付けて秀逸。 各班1章分担しての中間プレゼンに使いますので、どなたさまもコメントさえ書けば1冊分のポイントになります。 原題Windfall 何かな？って検索したら、たなぼたってという意味でした。大納得。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
ズンドコベ ロンチョ ☆☆☆	経済と人間的な生活の間に生まれたジレンマを感じる。環境の専門家と南太平洋の数々の島国から出る代表との乖離には、どうにかならないものかと思ってしまう。それを歓迎するような技術屋オランダ、これでよいのか……？			
	297-326ページ	30P (20分)	298-306ページ	2016/11/30 23:33:57
東工大初 Jリーガー ☆☆☆☆ ☆	地球というピッチは青々とした芝生で覆われていた。 ゴール前では誰もが長くプレイしたが。ゴールの前はやがて芝のない荒涼とした土グラになってしまった。 その土グラに頭から突っ込むストライカーヒュウマンがそこにいた。 シェルはゴールを守れたのか。 地球代表戦 6対5で勝利			
	地球	28P (30分)	シェルのジレンマ	2016/11/30 23:27:47
はるま ☆☆☆☆ ☆	環境保護運動家たちは、排出ガスの削減を怠ることで生じる世界の破壊的状況を強調するためにしばしば気候変動の好都合な点を隠す。 地球温暖化は、食料の希少性を高め、食品業者に恩恵をもたらす。より多くの地域に洪水防止技術売り込めるようになる。気候変動によって大半が損をする一方で、一部の人々が莫大な富を得る。これこそが、地球温暖化が解決困難な原因であると筆者は主張する。 他の環境保護論者があえて触れてこなかった気候変動の最大の問題に言及する！			
	1-426	426P (240分)	397-407	2016/11/30 20:34:32
よしの ☆☆☆☆	授業で扱った。 イヌイットの文化を守るための制度に、政府・ハンター・イヌイットの経済的インセンティブが作用して、歪みが生じている。セイウチ狩猟の文化はイヌイットの生活と密接に関わって不可分のはず。同じ頭数のセイウチが死ぬにしても、快楽を求めるハンターが殺すのとは、文化的意味において大きな違いがあるだろう。文化的な価値を経済の中で評価することは難しいだろうか。			
	カナダのイヌイットんどこ	25P (30分)		2016/11/30 17:46:19
ムヒ ☆☆☆☆	授業で扱った。 水の商売は石油の商売と似てると一瞬思ったが、やっぱり石油と違って生活必需品だし変だと思った。			

	温暖化や旱魃が起こっていることを金儲けのチャンスと思っている人たちがいるのだと思うと気分が悪くなりそうです。社会にとって何が良くて何が悪いのかと考えさせられるような話だった。			
	155-184	30P (15分)		2016/11/30 15:26:57
びー ☆☆☆	地球温暖化を悪だと思っているのは人間だけなのか、その人間の中でも一部の人たちだけなのかということを深く考えさせられた。全体的に、新しい視点で地球を見つめることができて面白かった。			
	1-354	354P (120分)		2016/11/30 14:44:53
のぎ ☆☆☆	授業で扱った。 結局、地球環境から得る利益も損失も全部、自分たちに返ってくるものなので(損失は全部が人間に返ってくるわけではないが)難しい問題だと改めて感じた。 特にやはり、技術発展ゆえにできるようになった遺伝子操作は、わたしも正解がわからないから自分の意見を持てないくらい、難しい問題だと思う。 小さい人間楽しかった。			
	328-354	26P (15分)		2016/11/30 10:09:00
みやび ☆☆☆	授業でやってから興味を持ち、全て読んでみた みなさんのプレゼンが分かりやすかったのかずっと内容が入ってきた 地球温暖化は果たして問題なのかと考えさせられる一冊でした			
	全部	426P (426分)		2016/11/29 23:54:40
ちゃんかく ☆☆☆	授業でやった。 地球温暖化=悪という固定観念に疑問を抱かせられる内容だった。 地球温暖化に限らず一般的に悪いとされているものは本当に悪いものなのか...ってことを考えさせられました。			
	72-95	24P (30分)		2016/11/29 23:27:51
jack ☆☆☆	経済学の深さと面白さを同時に感じた。 人っていろんなものをお金に換えようとするんだな。			
	40-66	26P (15分)		2016/11/29 21:39:55
ジョージ ☆☆☆	環境問題と国際経済とゆう二者を関連づけて考えたことは今までなかったが、恐ろしい問題が潜んでいると思うと放っては置けないなと感じた。			
	156-184	28P (20分)		2016/11/29 17:45:07
えび ☆☆☆	地球温暖化について日々人間が悩んでいる一方で、お金を儲けるチャンスと捉えている人達もいることに驚いた。地球を救うために遺伝子を操作することは果たして本当に良いことなのか、考えるべきだとも思う。			
	328-354	26P (15分)		2016/11/29 11:46:42
BF ☆☆☆	助けられる力が今あるのにも関わらず助けないこと。それははたして正しいのだろうかと問いてくるような話に思えた。しかし、私には消防士が悪いとは全くもって感じなかった。助けられるから助けるという精神が人々に存在するのならば、発展途上国に対する寄付金なども果てしない額になっていると思うからだ。実際、このような事例を本にまとめて売っているこの本の作者達も地球を「売り物」にしているのではないかと感じた。			
	124-153	30P (20分)		2016/11/28 14:34:20
ushi ☆☆☆	北西航路は話題としては知っていたが日本とはあまり縁がない話だと思っていたので詳しいことは知らなかった。温暖化によって北側がますます得をして南北問題が加速するのかなとも思った。			
	5-39	35P (10分)	33-34	2016/11/28 12:37:32
	環境問題という新しい市場の問題点について考察している本です。新しい市場でよく起こる問題を丁寧に具体例を出して伝えてくれています。			

エイトビ ショップ ☆☆☆	1-250p	250P (120分)		2016/11/27 14:03:00
竜と亀 ☆☆☆	授業で取り扱った。砂漠化が生んだ難民をめぐり、大国が小国が、小国がさらに小さい小国に対処を押し付け合う現状が書かれていて、これでは何も進まないと思った。			
	220~255	36P (30分)		2016/11/27 09:58:02
寒さの極み。 ☆☆☆☆	地球温暖化によって、氷が融解し新たな航路が生まれとときに生じる利害の争いについて書かれていて、今まで考えてこなかったような切り口で地球温暖化を考えていて興味深かった。内容はやや難解であるのですべて読むには根気がいりそう。			
	4-39ページ	36P (20分)	10-11ページ	2016/11/25 13:39:41
known ☆☆☆	沈みゆく太平洋の島国がある中、地球温暖化で経済発展を遂げようとする国もあるんだなと感心した。やっぱアメリカはクソみたいな国だと思う。			
	72-96	25P (30分)		2016/11/19 11:24:06
びよ ☆☆☆☆	授業で読みましたが、どっちがいいとも悪いとも言い難い話で、世の中そういうもので溢れているんだろうな—と思いました。			
	72-96	25P (20分)		2016/11/17 13:46:53
halcion ☆☆☆	わかっていても、正しい方に進めない。そんな人間のせいで環境が悪化し、さらには手遅れになるのがわかっていて、でも周りが動かないから自分も動かない。そんな非合理的なでも現在の話でした。			
	42~69	27P (15分)	42~69	2016/11/11 10:59:52
JJ ☆☆☆	話が冗長なのが少し気になりましたが、筆者の考えを押し付けない程度に話が展開されているのは良いと思います。ただ、この章の遺伝子の内容はすこし偏ってるような気もしました。			
	327-354ページ	28P (15分)	351-354ページ	2016/10/29 21:38:06
くろ ☆☆☆☆	遺伝子組み換えについての章を読んだ。 現代の技術は進みすぎていて、地球を壊すことすらできてしまうかもしれないということに恐怖を感じた。 特に、「人類を小さく設計し直す」こともできてしまうなんて信じられなかった。			
	327-354	28P (20分)	353	2016/10/21 08:50:31
オフトウン ☆☆☆☆	何でも商売に持っていこうとする人が世の中にはいるんだな〜 それにしてもオランダの技術すごいと思います。			
	297-326	29P (30分)	297-326	2016/10/21 00:43:55
HASTA ☆☆☆	地球が抱える環境問題に対して、どう対応すればよいのか、 答えはどこにもありません。 この本を読んであなたも考えてみましょう！			
	220-255	36P (30分)	234-239	2016/10/20 20:31:59
閉店くん ☆☆☆	温暖化と水は切っても切れない関係にあるが、水を商売道具にすることの問題点や難しさを知ることができる。			
	156-184P	29P (30分)	156-184P	2016/10/18 12:51:14
ぼ ☆☆☆☆	難しかったがためになった。			
	156-184	29P (60分)		2016/10/18 10:31:14

谷氏 ☆☆☆	地球の環境により、人々の生活が変化することによって、儲け話発生！という感じです。注目すべきは地球温暖化の対策とは一切関係なく、地球温暖化の変化を利用して儲けている人の話。でも、地球を売っているのではないだろうと思う、このひとたちは。例として水の独占があるが、かつてのゴールドラッシュと何ら変わらない。個人は個人のために行動しているだけ。それを批判するのはまるで棚から落ちてきたぼたもちを拾うなというようなものだ。富が一か所に集まりすぎるのを防ぐ対策こそが重要である。 全部読まなくても大丈夫な構成になってます。		
	1-50ページ	50P (45分)	4ページ
2016/09/29 23:00:12			

みーな ☆☆☆☆	温暖化を今までとは違う視点からとらえた感じ。 環境としての側面だけでなく、人間、お金がキーワード。 内容はかなり難しいので、これから読む人には最初の写真と最後の「訳者あとがき」から読むのがオススメ。全体像がつかめます！ 眠いときに読むとさらに眠くなるので頭が元気なときに読む方がいいかも。		
	1-426	426P (240分)	
2016/09/28 11:01:56			



この世で一番おもしろいミクロ経済学

著者名	ヨラム・バウマン	発行年	2011年
出版社名	ダイヤモンド社	ページ数	217ページ
値段	1,500円	ISBN	978-4478013243
コメント	経済と名の付く授業はイッつも取ったことありません、という超初心者さん向け。 絵ばかりで読むとこほとんどない超お気楽そうなつくりだけれど、侮るなかれ。コメントがなかなか本質的で深かったりします。ミクロ/マクロ、どっちからでも。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	読んだ場所	読んだページ数(時間)	コメント 立ち読みポイント	投稿時間
ひまたん ☆☆☆	むずけしかったでふ。 最初らへん	8P (8分)		2016/12/12 04:42:17
のぎ ☆☆☆	ミクロ経済学は、授業を受けられなかったもので、もともと知識がありませんでしたが、わかりやすかったです。 普通の教科書にプラスして1冊欲しくなる本だなと思いました。	全部 217P (180分)		2016/11/30 23:29:03
めるろぼんてい ☆☆☆	みんなわかりやすいわかりやすいって言ってますが、私は何度も読み返してなんとか理解しました笑 こんなんだから大和先生のミクロ経済学第一の単位を落としたんですかね笑 地の文が口で囲まれているのかと思いきやそうでもないあたりも少し苦しみました。 自分でも買ってもっと読み込もうかなと思ってます笑	1-217 217P (400分)		2016/11/30 22:51:55
びよ ☆☆☆☆	なんか、楽しい！笑 暇な時間にコツコツ読んでました。 アメリカンジョーク？なのかよくわからないとこもありますが、いろんな例えがあつておもしろいです。 ちゃんと読まなきゃ後ろが理解できないというわけでもないから、さら一つと読むのにちょうどいいです。これ読んで、このシリーズの統計学にも手を出しました。マクロも読んでみようかな。	全部 217P (217分)	ミクロで苦手なところ	2016/11/30 16:56:09
おちんまん陰陽師 ☆☆☆☆	とっつきにくいミクロ経済学をわかりやすく説明してくれる本だった。	1-217 217P (300分)	1-217	2016/11/30 11:06:19
fog ☆☆☆	ミクロの概要をまとめた本。ミクロ経済は身近で、想像しやすいので授業を受けた人からすると少し物足りないんじゃないかと思った。 しかしchapter9ではヤフオクの制度が書いてありおもしろかった。	1-217 217P (60分)	chapter9	2016/11/30 03:29:00

ちゃんかく ☆☆☆	アメリカンなタッチで書かれている漫画でした。 本当に簡単に書かれていましたがこれでミクロ経済学の単位を取れるのかというと微妙です。現に僕はこの授業で紹介される前にこの本を読んではいましたがミクロ経済学第一を落としました。			
	1-217	217P (200分)	4-30	2016/11/29 18:36:37
けっけ ☆☆☆	ミクロ経済学を学んだ後だとなかなかわかりやすく、面白く読めました。 内容はとても良かったのですが、マンガのような絵なのに右読みなのがすこし読みづらく感じました。			
	1～217	217P (200分)	4～30	2016/11/27 16:54:57
はるま ☆☆☆☆	経済学の重要なところはだいたい載っている。 個人→個人間→経済全体と本の中で流れがあって、それぞれの重要事項の関わりがわかりやすい。 ただ、出てくるジョークはある程度経済学を学んでからの方が面白いかも			
	1-217	217P (45分)	part1	2016/10/25 08:33:15
HASTA ☆☆☆☆	入門と書いてありながら、難しすぎだろう こんな経験東工大生なら誰でもあるはず。 本書には、入門とは書いてありませんが、正に何も知らない初心者向け。 絵を使って、分かりやすく解説してくれます！			
	1-203	203P (60分)	53-59	2016/10/23 11:09:52
ムヒ ☆☆☆☆☆	ミクロ経済学がどんなことを考える学問なのかを簡単に理解するにはとても良い本だと思います。ミクロ経済学を知りたい人にはこの本から薦めるよいと思います。			
	1-217	217P (120分)	1-217	2016/10/19 15:21:22
やま☆むろ ☆☆☆☆	『社会と経済』という講義を受けているのにこの本を読まないなんて！！ぜび			
	1-127	127P (180分)	105	2016/10/11 12:58:16
土辺袋 ☆☆☆	ミクロ経済学というと色んな分野があって何の学問なのかよく分かっていなかったのですが、この本でミクロ経済学の大まかな枠組みが分かった気がしました。 ただ専門単語がボンボン使われてるので、何も知らない人には案外厳しい気がします。 1、2章は分かりやすいのでオススメです。			
	1-217ページ	217P (240分)	103-116	2016/10/09 23:10:19
えび ☆☆☆	絵が可愛くて読みやすかった。ミクロ経済を考える上での原則などがきちんと書いてあり授業で腑に落ちなかった点がわかりやすく解説されていて納得できた。			
	4-217	213P (300分)		2016/10/02 14:21:30
谷氏 ☆☆☆☆	ミクロ経済学の授業の100倍面白かったですよw ただ前半のおもしろさに比べると後半はやや見劣りするかなといったところ。 バラバラみるだけのつもりでも十分楽しめます！			
	4-203	200P (240分)	4-30	2016/09/25 14:50:23



この世で一番おもしろいマクロ経済学

著者名	ヨラム・バウマン	発行年	2012年
出版社名	ダイヤモンド社	ページ数	232ページ
値段	1,500円	ISBN	978-4478017838
コメント	みんなが一生懸命努力してるのに、世の中が良くならないって、どういことなの、ねえ！ そのカラクリをしっかり教えてもらえます。しかも爆笑しつつ。経済学の授業を受けていて迷路に入った気がしたら、ここで原点を確認するのもあり。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
のぎ ☆☆☆	文ばかりじゃなかったから読みやすかった。 もともと知識があったので理解が深まった。			
	全部	232P (120分)		2016/11/30 23:24:03
おもち ☆☆☆☆	ある程度知識があったので、知識の確認も兼ねてすんなり読むことができました。ものすごく経済学に詳しいわけではないけれど、多少の知識があり、楽しむためにだけに漫画を読んでみようという人にはお勧めしたい一冊です。 もっと分かりやすい例に変えたり、言葉を簡単にしたり、絵を可愛くしたりすれば、中学生や小学生にも読んでもらえるような一冊になりそうな気がします。			
	1-232	232P (100分)	CHAPTER12	2016/11/30 23:06:42
めるろぼ んてい ☆☆☆☆	これもわかりやすいってみんな言ってる、ほんとなんなんでしょうか…… だから大土井先生のマクロ経済学第一の単位を落としたんでしょうか。 教科書より「は」わかりやすい、取っ掛かりになる存在かな、と思いました。			
	1-232	232P (400分)		2016/11/30 22:56:40
おちんま ん陰陽師 ☆☆☆☆	ミクロ経済学の本の続版である。ミクロ経済学を学校の方で履修していればもっと面白く読めたのかなと思った。			
	1-232	232P (310分)	1-232	2016/11/30 11:07:41
fog ☆☆☆☆	マクロ経済の大まかな内容がわかる本。授業とかだと数式が入り言われた通りに計算したがなにやっているかわからないことが多々あった。しかしこれを読んだ後ならば、もう少しわかったのじゃないかと思うほどうまく概要が書かれていた。			
	1-232	232P (60分)	chapter15	2016/11/30 02:20:51
ちゃんかく ☆☆☆	この世で一番面白いミクロ経済学の続編です。 この本はマクロ経済学履修後に読みましたが、この本を読んでからマクロ経済学を受けた方がわかりやすかったかも！ やっぱこういう導入本ってどんどん読んでった方が自分が何勉強してるのかとかわかっていいと思います。			
	1-232	232P (200分)	最初の方	2016/11/29 18:43:06

BF ☆☆☆	これからマクロ経済学を勉強しようとしている人にお勧めの本だと思う。しかし、この本がミクロの続きであるせいかミクロを知らないとちょっと読みずらくなるのではないかと思った。			
	1-232	232P (40分)		2016/11/28 14:12:33
閉店くん ☆☆☆	ニュースに出てくる経済用語の意味を知りたいけど難しい勉強はしたくないって人にオススメです。正直、中身は漫画なのですがあまり笑えません。			
	1-219	219P (30分)	60-72	2016/11/24 21:36:03
活字アレルギー☆☆☆	マクロをある程度しっかり勉強した人からすると基本的なことが多いので、知っていることばかりのっついて、知識をえられないかもしれない。しかしイメージとしてはこちらの方がしやすいことが多い筈。漫画形式でユーモアたっぷりな1冊です。苦手な人も得意になるかも！			
	1-98	98P (40分)	3,4節	2016/11/15 22:43:59
ズンドコペロンチヨ☆☆	面白いならとりあえず読んでみるか！とミクロを読まずにこちらから読み始めた訳だが、ところどころミクロの知識が必要である上に、経済学の考え方にとつきにくかった(ミクロ・マクロともに履修していない人間には少々きついかも)。まあある程度は理解できた感じ。あと絵が見づらい。洒落も少々分かりづらい。			
	1~232ページ	232P (150分)	特になし	2016/11/15 20:17:47
ムヒ ☆☆☆	ミクロ経済学に続き、面白くまた、とても分かりやすい入門の入門の本です。一番最後の締めが少し笑えるジョークになっています。			
	1-232	232P (120分)		2016/11/11 01:50:30
はるま ☆☆☆	短期の安定と長期の成長、マクロ経済学はこの「双頭の怪物」と戦い続けている。本書を一読すれば、「双頭の怪物」がいかに強いのか、経済学者が「双頭の怪物」にいかにか善戦してきたかが分かる！			
	1-232	232P (50分)	chapter14	2016/11/01 18:45:05
谷氏 ☆☆☆	ミクロ経済学ほどはお勧めしないですが、この本もまた面白く分かりやすくマクロの入門的内容を学べます。			
	1-195	195P (190分)	98	2016/10/30 10:56:24
ぽによ ☆☆☆	漫画になっていて読みやすい。どこか抜けてる感じの絵が好き。			
	1-232	232P (120分)	100-110	2016/10/16 12:50:02
土辺袋 ☆☆☆	教科書にはあまり書いてないマクロ経済学が何を目標にしているのかとか、マクロ経済学にどう取り組んでいくべきかが分かって良かったです。2時間くらいで読めます！マクロ経済学の入り口にオススメです。			
	1-232	232P (150分)	89-98ページ	2016/10/11 11:03:54



この世で一番おもしろい統計学

著者名	アラン・ダブニー	発行年	2014年
出版社名	ダイヤモンド社	ページ数	233ページ
値段	1,500円	ISBN	978-4478026052
コメント	突然のビッグデータ時代。ひるむなかれ。中心極限定理に仮説検定にp値。あのややこしい約束事の、おおもとの発想をざっくりビジュアル化してくれて、さくっと胸に落ちます。(それにしてもミズ缶とは…)		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
538 ☆☆☆☆	少し気になったので読んでみました。 もともと統計学に少しためらいを感じていましたが、この本は漫画のようになっていて、入りやすかったです。 しかし、絵のタッチや割り方が独特でなかなか頭には入ってきませんでした。ある程度統計を知ってる人だといいかもしれません。			
	1-66	66P (15分)		2016/11/30 16:23:32
おもち ☆☆☆	統計学についてあまり詳しくないのですが、漫画なら理解できるかなと思い読んでみたのですが、まあまあ分かりやすいです。 例が独特なものもあるせいか最初の方は少しだけ分かりづらかったのですが、丁寧に読み進めていくと理解が深まります。 統計学を学ぶ導入としてぴったりの一冊だと思います。			
	1-233	233P (120分)	62~66	2016/11/30 10:52:35
びよ ☆☆☆☆	掴みがおもしろいから、嫌い…苦手な統計の話でも読める！ これ、本当に、統計の授業の前に出会いたかった。 そしたらもう少しいい点取れてたわ。			
	全部	233P (180分)	掴み	2016/11/30 10:32:35
まるひ ☆☆☆☆	大学の教科書と違いすらすら読めるから統計学を理解した気になりました 文系にもおすすめ			
	233	233P (90分)		2016/11/19 19:48:51
BF ☆☆☆☆	漫画仕立てになっていてとても読みやすかったです。統計学が苦手な人でもスラスラ読めるようにできていると思いました。			
	1-233	233P (40分)		2016/11/18 12:35:57
HASTA ☆☆☆☆				

	独特な絵で統計について教えてくれて、とても分かりやすいです。 立ち読みポイントは統計の落とし穴についての話。 すぐに読めると思いますが、結構重要な事が書いてあります。			
	1-143	143P (60分)	68-80	2016/11/14 19:18:34
活字アレル ギー☆ ☆☆☆	僕は統計学がかなり苦手です。統計学と名のつく授業全て落としてきているくらい。そんな僕でもわかりやすく、初歩の初歩を可愛い絵のタッチでマンガ形式で書かれています。文も少なく要点がまとまっています。統計学を学ぼうとしている人に、まず何か読ませるならオススメの一冊です！			
	1-233	233P (60分)	後半	2016/11/11 23:04:59
けた ☆☆☆	高校生のときから数学で統計には触れてきたけど、正直よくわかりませんでした。でもこの本を読むと漫画を読んでの感覚ですんなりと理解できます！まあ少し長くて飽きる気はするけど、統計学をざっくりと感覚的に知りたい人にはおすすめてです。 ちなみに、個人的にはミズより幸子先生の話がすき。			
	1-213	213P (60分)	178-183	2016/11/08 13:47:13
のし ☆☆☆	絵があって分かりやすい。 統計学に苦手意識がある人みんな読むといいよ～			
	1-233	233P (60分)		2016/10/28 11:44:04
くろ ☆☆☆	イラストが面白くてとても読みやすかった。 もっと早くこの本を読んでいれば、もうちょっと成績がよかったかもしれない... 統計を学ぶ前に、導入として読みたかった。			
	1-212ページ	212P (60分)	1-14ページ	2016/10/28 02:57:23
綾鷹 ☆☆☆	統計は授業でかじった程度で公式覚えてるくらいだったのがこの本で1つに繋がった感じ どういう時に使えばいいかどう使えばいいか分かりやすく説明してくれてる！			
	1-204ページ	204P (30分)	全部	2016/10/25 10:55:34
ムヒ ☆☆☆	統計学を学ぶ前にこの本を読んでいたら、もっとよく理解できただろうと思います。 虫嫌いとしてはミズ以外で書いてほしかったです。ミズの分量が多すぎです。			
	1-233	233P (150分)		2016/10/23 14:28:54
谷氏 ☆☆☆	このシリーズは絵で分かりやすいし、めちゃくちゃ読みやすいのでおすすめ！ 簡単すぎて他の参考書が読みたくなるかとおもいきや、むしろ好奇心をかきたてられモチベーションがあがります！			
	1-211ページ	211P (180分)	10	2016/10/17 22:43:46
竜と亀 ☆☆☆	統計学への入門としてはかなり分かりやすいと思う。 ただ途中で飽きた。			
	1~88	88P (30分)		2016/10/10 19:03:45
土辺袋 ☆☆☆	分かりやすかったです！ 統計学が大まかにどんなことをやってるのか、イメージが掴めるようになりました。 来年は単位を取りたい……			
	1-233	233P (240分)	131-142	2016/10/08 01:33:57
オフトウン ☆☆☆				

1限から統計の授業出るならこの本読んだ方が断然良いですね～
絵が多いのですぐ読み終わりました！！
クオリティは高いのですが、統計の触りしか書いてないのが玉にきずですね…

1-204ページ

204P (180分)

145-160ページ

2016/09/30 00:07:26

[TOPへ](#)



統計学が最強の学問である

著者名	西内 啓	発行年	2013年
出版社名	ダイヤモンド社	ページ数	304ページ
値段	1,600円	ISBN	978-4478022214
コメント	統計学ナニソレのかたは、とりあえず回帰分析の表くらい読めるように。 統計学まかせろのかたは、会得したスキルが実社会でどう役立つかを押さえるために。 それぞれのニーズに合わせて活用できる小回りの良さが身上。とりあえず最初に叩き込まれることは、ビッグデータにダメされるな！ です。		

図書一覧

書籍紹介

読者投稿欄

映画一覧

プロフィール一覧

自己プロフィール

掲示板

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
めるろぼんてい ☆☆☆	とても重たいです。頭が追いつきにくいです。途中で断念してしまいうくらいに。 ただ、わからないなりに気になっていた統計学の意義はわかったので、授業の文句はいわないようにします……			
	1-120	120P (300分)		2016/11/30 23:01:58
まるひ ☆☆☆	物理も化学などの自然科学や人間科学、ビジネスにしっかり全部統計学が基盤にあるんだなってあたためて気付かされた。			
	全部	304P (180分)		2016/11/19 19:51:46
土辺袋 ☆☆☆	『統計学って、結局何に使えるの?』って人にオススメです！ 世の中の統計を使ったウソを一刀両断してくれます。 論理的な話は全くないですが、その分スラスラ読めるし一長一短かな。 とりあえず、回帰分析表くらいは読めるようになります。			
	1-201	201P (180分)	60-61ページ	2016/10/21 08:58:37
ぽによ ☆☆☆	騙された！ 難しい統計をわかりやすく描いてくれています。前期の統計がわからなかった人にこそおすすめ。後半になるにつれ難しくなっていくのできつくなったらやめたほうがいいかも。			
	1-304	304P (160分)	36-71	2016/10/01 11:25:19

[TOPへ](#)



統計学が最強の学問である ビジネス編

図書一覧

書籍紹介

読者投稿欄

映画一覧

プロフィール一覧

自己プロフィール

掲示板

著者名	西内 啓	発行年	2016年
出版社名	ダイヤモンド社	ページ数	392ページ
値段	1,800円	ISBN	978-4478100769
コメント	続篇、カミングスーン。おもしろいといいな。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
和地雅樹 ☆☆☆	人事も統計を使う時代になっていて驚いた。			
	1-392	392P (45分)	終わり	2016/11/08 13:51:50
オフトゥン ☆☆	長すぎて挫折…			
	1-70ページ	70P (90分)	1-30	2016/10/25 10:42:09
谷氏 ☆☆☆	初めの何十ページかに主張がようやくされてて、それ以降にも興味は湧きます、主張自体はふかいですし。けれども、その後の部分が如何せん長い、、諦めましたw			
	1-50	50P (50分)	38	2016/10/24 23:33:35
はるま ☆☆☆	「統計学が最強の学問である」より統計学の要素が少なく、かなりビジネス色が強いように思える。特に人事の章が面白い。「IQテストや学歴が会社への貢献にどれだけ影響を及ぼすか」、「Googleの人事の仕組み」など、様々な事例の中には意外な統計結果が含まれている。			
	1-371	371P (100分)	図、グラフとその説明	2016/10/05 22:32:19
閉店くん ☆☆	経シスの人なら知っている5forcesやPPMなどの市場分析の簡単な説明が多く、自分には物足りないと感じました。ただ「人事のための統計学」の部分は東工大生には興味深い内容なのでお勧めです。			
	1-371	370P (120分)	114-201P	2016/09/30 16:28:42

[TOPへ](#)



「ハカル」力

著者名	三谷 宏治	発行年	2016年
出版社名	ディスカヴァー・トゥエンティワン	ページ数	280ページ
値段	1,600円	ISBN	978-4799318331
コメント	計る 測る 量る 図る。謀る——ふだん、どの字がいちばんしっくり来る仕事をしていますか？ ドラクエvsFFの分析(100ページ)とか、親しみやすい事例がいっぱいなので、どこから読んでもOK。自分でデータを解析して商品開発しているような気分になれます。就戦後のイメージトレーニングにどうぞ。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
はるま ☆☆☆	定量化は今までに考えられなかった視点で問題を提起したり、新たな知見を得る重要な力だ。本書では、「ハカル」力が現実の問題提起・解決にどのように貢献するのかを丁寧に解説する。 特に、p53-58の藤田スケールの解説は的確！			
	1-279	279P (95分)	コラム	2016/11/30 21:02:01
おちまん陰 陽師 ☆☆☆	端的に言うと元気になるような本であった。この本で読んだことを糧にこれからも生きていきたい。			
	1-100	100P (120分)	1-100	2016/11/30 11:10:37
ちゃんかく ☆☆☆	具体的、だけど簡単な例で新しい価値を作ったり改善策を紹介したりする事例を揃えてた。わかりやすかった。 基準は与えられるものでなく自分で作るもの というのが印象的だった			
	1-46	46P (35分)	34-35	2016/11/30 00:00:00
和地雅樹 ☆☆	アイデア力と感覚的ではない裏付けをもてる。明日も1日がんばれる。			
	1-280	280P (500分)	ALL	2016/10/11 13:11:26
ぼ ☆☆☆	企業で大切なアイデアを生み出す力を、感覚的ではなくしっかりと裏付けをもって養うことを促す一冊。実生活でも色々試してみたい思考が多く見受けられる。			
	全部	280P (240分)		2016/10/04 18:28:30

[TOP](#)へ



経済は感情で動く

著者名	マッテオ・モッテルリーニ	発行年	2008年
出版社名	紀伊國屋書店	ページ数	302ページ
値段	1,600円	ISBN	978-4314010474
コメント	イタリア仕込みの行動経済学。話題はほかの本ともかぶるけど、トピックごとにいいに解説してあるのがメリット。楽しい実験例が豊富なので、ついつい呑み会などで話したくなるけれど、度が過ぎてウザがられないように。これを「後悔回避 regret aversion」と申します。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	読んだ場所	読んだページ数(時間)	コメント 立ち読みポイント	投稿時間
けっけ ☆☆☆☆	214～316	103P (60分)	いつも講義では人間を完全に合理的な人間と捉えますが、この本は人間の合理的ではない部分をわかりやすく説明してくれています。 合理性と感情のバランスを経済を学んでいく上で考えなければいけないな、と感じました。	2016/11/30 21:57:03
538 ☆☆☆☆	47-51	5P (5分)	選考の逆転の部分を読んだ。心理学に興味があったので、この行動経済学もかなり興味が湧いた。機会があればこの本を全部読んでみたいと思った。	2016/11/30 16:14:00
fog ☆☆☆☆	1-316	316P (300分)	たくさん問題があり、それに答えて行動経済学を知っていく感じ。問題答えるのが楽しくてどんどん続きが読みたくなっていった。解説で効果や法則がたくさんあり、覚えていろんな人に試したくなった。	2016/11/30 00:57:12
BF ☆☆☆☆	1-316	316P (180分)	自分でも考えることのできる実験が結構あるので自分自身を例の一つにできるのでとても内容がはいってきやすかったです。結構面白かったのでオススメです。	2016/11/28 17:05:01
おもち ☆☆☆☆	46-51	6P (5分)	少しか読んでいないのですが面白いですね！ 行動経済学に関する知識が全くないせいか理解するまでに少々時間がかかりましたが、自分の普段の行動を見透かされているような気持ちになります。 時間があればぜひ一冊全部読みたいです！	2016/11/28 03:00:03
ムヒ ☆☆☆☆	1-136	136P (50分)	私たちは、合理的に効用の最大化によって決定をするという経済理論のような決定の仕方はあまりせず、むしろ非合理的な決定をすることはよくある。この本はそういった非合理的な決定プロセスなどについて各章で分かりやすく説明してくれる。	2016/11/15 02:47:16

halcion ☆☆☆	問題の提示の仕方によってかなり回答が左右されるということは自分が質問紙などを作る際には質問の仕方をどちらにも偏りがなくよくに気をつけないと行けないと思った。イメージというのは人間の思考をする上でとても大きな判断材料になりうることがわかった。			
	94～101	7P (5分)	94～101	2016/11/11 11:03:43

はるま ☆☆☆☆	ミクロ経済学第一・第二では、経済は主体の「効用最大化」で動く。 しかし、実際の経済は個人の「感情」で動いているのではないか。 今まで想定した「機械のような個人」では説明できない感情が引き起こす不合理について説明する、より人間味のある経済学の話			
	1-316	316P (110分)	211-218	2016/10/25 08:42:42

竜と亀 ☆☆☆☆	人間がいかに非合理的に、そして感情的に動いてしまうかを数々の問題を通してわかりやすく教えてくれる。 読みやすい上にためになります。			
	13~316	304P (300分)	305~306	2016/09/27 22:23:05

[TOPへ](#)



お金と感情と意思決定の白熱教室

著者名	ダン・アリエー	発行年	2014年
出版社名	早川書房	ページ数	196ページ
値段	1,500円	ISBN	978-4152094667
コメント	やんちゃ坊主みたいな先生です。自分で見つけたことがおもしろくてしかたない。学生たちとも発見の興奮を共有したい。はずんだ気持ちそのままの講義ライブ。ものおせずにぼんぼんアイデアをはじけさせるフロアにも助けられて、話の要点がするする入ってくること請け合い。 てっとりばやく行動経済学とお友達になりたいかたに。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
おちんまん 陰陽師 ☆☆☆	行動経済学の面白さを感じた。都市計画にも行動経済学は不可欠な要素だと思うので、これを機に行動経済学を勉強していきたいと思う。			
	1-196	196P (200分)	1-196	2016/11/30 17:53:01
寒さの極み。 ☆☆☆	人間がどのように意思決定してるか知れる面白い本。人を上手に動かすために我々が何をすべきかをまるで講義を受けているような感覚で理解できる。			
	1-196	196P (100分)	112-114	2016/11/25 14:26:59
まるひ ☆☆☆	どうすれば人を動かせるか？人はどう行動するのか？そのヒントを面白く知れる名作だった。そんなに堅苦ししい内容ではなく読みやすかった			
	1-196	196P (90分)		2016/11/19 19:41:19
活字アレルギー☆☆☆ ☆	心理学が大好きなので非常に興味深い一冊でした。ヒストリアンのためではなくこの本に出会っていたら、またいまの生活にゆとりがあったら、ぜひ1冊読みきりたかったです。いろんな場面で使えそうな心理学の知恵を授業形式で紹介していくところがまた読みやすい。ぜひ読んで実践してみては？			
	39-88	50P (40分)	3節	2016/11/15 22:48:02
BF ☆☆☆ ☆	まるでテレビ番組と一緒に参加しているような感覚に陥るような面白い内容の本でした。			
	1-196	196P (100分)		2016/11/11 15:15:27
おもち ☆☆☆	ダイエットに失敗してしまうというワードに惹かれて読んでみましたが、面白かったので全て気になり一通り読みました。私のようにあまり行動経済学を学んだことがない人にとってとても読みやすく面白い本だと思います。特に第六回は面白かったです。 また、日常の中で多くの人が体験したり考えたりしたことのあるような内容ばかりでしたので、納得しながら読むことができました。 しかし、行動経済学をよく学んだことのある人であれば少し退屈してしまうかもしれません。			

	1-196	196P (200分)	第四回	2016/11/08 15:55:45
--	-------	-------------	-----	---------------------

土辺袋 ☆☆☆	行動経済学の本というよりは、人間ってなんでダイエット失敗しちゃうんだろ？ってノリの本です。 ダイエットだったりお金だったり、話題も身近で読みやすい。 目次見て興味のある章だけ読んでみるって感じでも全然ok。 スラスラ読める一方、頭には残りにくいかも。			
	1-196ページ	196P (180分)	150-153ページ	2016/10/31 17:58:30

ムヒ ☆☆☆☆ ☆	事例を紹介し、その中でどんなことが分析できるかを聴衆とともに考えていきます。 行動経済学に興味がなくても楽しく読めます。			
	1-196	196P (180分)		2016/10/19 15:42:31

えび ☆☆☆☆ ☆	単純に知らないことが多く書かれていて面白かった。結構授業とかぶる部分があった。			
	1-195	195P (240分)		2016/10/18 08:08:57

はるま ☆☆☆☆ ☆	「分かっているてもやめられない」といった人間の不合理な行動を分析する。 具体的な解決法も提示されていて、ためになる			
	1-196	196P (90分)	110-116	2016/10/11 09:11:53

閉店くん ☆☆☆☆ ☆	興味を持ちやすいテーマと対話型の進め方で読みやすいです。デートの必勝法知りたい人、必読です。			
	1-196	196P (120分)	71-100P	2016/10/04 19:08:05

[TOP](#) ^



ヤバい経済学

著者名	スティーヴン・レヴィット&スティーヴン・J・ダブナー	発行年	2007年
出版社名	東洋経済新報社	ページ数	379ページ
値段	2,000円	ISBN	978-4492313787
コメント	行動経済学系の本のなかでも、人ひとりの行動でなく、社会全体の構造をマナイトに乗せて料理しているところが特徴です。犯罪の発生率の劇的減少を中絶の合法化から説明する、というように。ひとつのテーマの掘り下げがそこそこ深くて、あまりコマギレでないのもGOOD。そして、語り口の軽やかさは、さすがベストセラー。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
はるま ☆☆☆	「現実の世界を反映していない」「経済予測は当たらない」としばしば批判を受ける経済学。しかし、「ヤバい経済学」は徹底的に人々のインセンティブを捉え、斬新な割り方で現実の経済を描写してくれる。p33-34の「インチキ探し」がとても斬新！			
	1-407	407P (150分)	27-42	2016/11/30 22:48:41
土辺袋 ☆☆☆	「ヤバい経済学」というより「ヤバい統計学」って感じの本です。2、3章のKKK(アメリカのとあるギャング)の話が面白かったです。KKKに潜入し取材し続けたある大学院生の果敢さに笑ってしまいました。全体的にアメリカの文化を取り上げてるので、アメリカ文化に興味のある人にオススメかも。			
	1-255	255P (360分)	46-51ページ	2016/11/05 19:00:14
竜と亀 ☆☆☆	「相撲は八百長をしているか？」などを実際のデータをもとに解説してくれている。ただ、中身がとても詰め込んであり、途中までしか読めなかった。ゆっくり時間がある時にまた読みたい。			
	1~99	99P (100分)	43~51	2016/09/29 20:33:51

[TOPへ](#)



競争と公平感

著者名	大竹 文雄	発行年	2010年
出版社名	中公新書	ページ数	245ページ
値段	780円	ISBN	978-4121020451
コメント	何を以て「公平」と認定しますか？ 社会が大きく壊れてしまった3・11以後、この問いはとても切実に響きます。 職業や賃金は能力に応じるのが公平？ でも、努力と能力は比例しないわけだから、がんばっても低賃金、怠けても高賃金になっちゃうけど、それでOK？ 諸外国と日本との価値観の違いなど、データをもとにたくさんの問題の切り口を提示してくれます。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勤め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
やま☆むろ ☆☆☆	自分が強いと思っている人ほど競争が楽しくなってくるし、おのおの自分が強いと思える場所に行けばいいんじゃないかと思いました			
	1-245	245P (190分)		2016/11/30 18:45:52
みーな ☆☆☆	経済学を勉強して思ったのが、市場競争って本当に戦争だなということ。市場は競争＝戦争こそ幸福追求というところは納得できるようなできないような感じ。 一部の人間が富を握るような場合、その最大幸福は本当の意味で最大幸福なのか？ただ資本主義経済のもとでこの国が成長してきたのは事実。でもこれからの時代は？とても難しい問題。			
	1-212	212P (180分)		2016/11/27 22:41:09
エイトビ ショップ ☆☆☆	競争とは最大幸福を増加させる装置なので良い面も悪い面もちろんある。救済措置として福祉ではなく公平感を持つてくる考えに共感する人は多いのではないかと思います。			
	1-245p	245P (100分)		2016/11/27 14:12:30
よしの ☆☆☆	まだ社会に出て働いたこともないし、若者の労働の窮状を目の当たりにしているわけでもないから、なかなか身近に感じづらい問題であった。経済学はデータを主に扱うので、人の顔が見えない気がしてなんとなくやる気がしない。向いてないんじゃないかなあ、と思った。			
	1-120ぐらい	120P (180分)	100あたり	2016/11/24 15:50:17
はるま ☆☆☆	私たちは、なぜオリンピックを尊重し、競争市場を蔑むのだろうか？メダリスト-非メダリストを残酷なまでに区別するオリンピックの競争メカニズムを尊重しているにも関わらず。 両者の違いは、絶妙な「ルール設定」がなされているか否かにすぎない。 本書はオリンピックのようにクリアな市場競争を知る機会を与えてくれる。			
	1-245	245P (90分)	205-208	2016/11/08 23:29:02

ぽによ ☆☆☆☆	競争って悪いことなのか。良いか悪いかは分からないけど市場競争について分かりやすく教えてくれる本です。経済系の皆さんならご存知の話かもしれませんが…			
	1-245	245P (100分)	5-12,221-228	2016/10/24 23:39:22

ushi ☆☆☆	1冊の新書のなかでかなりの話題提起がなされており充実した本だった。特に看護師の給料の固定化によって豊かな地域の医療レベルが下がるという例は面白いと思った。ほかの話題の中でも感じたのは競争社会である以上、人々の差異は当然発生するし、一部の側面だけで公平さを担保しても他の要因で格差が生まれることなど往々にしてあるのだなと思った			
	1-233	233P (60分)	190-192	2016/10/03 18:38:49

[TOP](#)へ



美貌格差

著者名	ダニエル・S・ハマーメッシュ	発行年	2015年
出版社名	東洋経済新報社	ページ数	254ページ
値段	1,800円	ISBN	978-4492314531
コメント	よのなかなかおかおかなのよ——じゃなくて。顔とお金は相関するんだよ、というこわーいお話。 女性の場合、容姿がいいと収入が8%もアップするんだって、マジ？ じゃあ、ブサイクは法律で保護されるべきなのか、どう思う？		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
ひまたん ☆☆☆	どうしても可愛くなりたいです！！ 収入がどうかよりも、美しい顔がほしいです！！可愛くなりたいです(;_;)			
	途中まで	50P (50分)		2016/12/12 04:43:36
ズンドコベ ロンチョ ☆☆☆☆	なかなかえぐい話。頭のいい男が女にモテて可愛い女性と結婚してもうけた子どもは頭が良くて超イケメンイケジョで、そういう人は自信があるから更に社会的にも上の座を総なめにし……のループって絶対に加速するんじゃないか？ってよく思う。そんなことが書かれていたり書かれていなかったりする一節を授業で扱った。イケメンに生まれた人生だった。			
	60-66ページ	6P (10分)	62-63ページ	2016/11/30 23:47:42
はるま ☆☆☆	「美人は得」という漠然とした認識を経済指標でしっかりと根拠付けする ブサイクの保護の議論はともかく、男性の用紙が収入に与える影響が大きかったことは意外だった。			
	1-254	254P (80分)	61-80	2016/11/30 22:56:34
めるろぼ んてい ☆☆☆☆	自分自身の容姿がイマイチなので、真っ先に選びました笑 読みながらデータでこれでもかと美形の恩恵を示されて、かなり落ち込みました、最後には「なんとかなるよ」みたいな感じで書かれていますが、実際問題救いようがないと思います。自分で言ってる辛くなってきました……笑			
	1-254	254P (360分)	164-181	2016/11/30 22:29:23
ふわふわ ☆☆☆☆	面白かったのは、「美貌格差」は一見女性のほうが大きそうだが、実は年収で見ると、男性の良い容姿の人、悪い容姿の人の格差のほうが大きいということ。男性のほうが全体的に年収が多いから、そう見えているだけかもしれないが、男も顔なのかなーと思った。			
	1-254	254P (100分)		2016/11/30 22:19:24
えび ☆☆☆	やはり美人の方が人生において得をする事は多いのだと思った。しかし美人も美人なりに大変そうなので普通が1番だと思う。			
	98-104	7P (6分)		2016/11/29 11:56:21

エイトピ ショップ ☆☆☆☆	平等の行き届いた世界で唯一不平等なのは容姿ですよね。残念ですがブサイクに補助金は下りません、しっかり鏡を見て受け入れましょう。		
	1-254p	254P (120分)	2016/11/27 14:17:16

寒さの極 み。 ☆☆☆☆	ブサイクの方が収入や雇用に不利だというよくある切り口の本。データが色々載ってて面白いが、ブサイクはある程度改善できるものだと思っているし保護はやりすぎかなと感じた。		
	1-254ページ	254P (200分)	200-202ページ 2016/11/25 13:46:11

だんご ☆☆☆☆	あからさまにブスを法律で保護している事例はないが、容姿で保護を受けようとしている事例がいくつかあると知って興味深かった。		
	189-230	42P (20分)	197-200 2016/09/30 11:19:55

[TOP](#)へ



オイコノミア ぼくらの希望の経済学

著者名	NHK制作班＋又吉直樹(ピース)	発行年	2014年
出版社名	朝日新聞出版	ページ数	254ページ
値段	1,500円	ISBN	978-4022510839
コメント	テレビ番組だから、ほんとにさらっと各トピックをひととおり紹介するだけです。 経済本を読み慣れてる人には物足りないでしょうが、今まであまり縁がなかったり、広く浅く手っ取り早くおさらいしたい人には便利でしょう。たぶん、1時間で全部読めます。		

読者投稿欄

コメント登録

ペンネーム お勧め度	コメント			
	読んだ場所	読んだページ数(時間)	立ち読みポイント	投稿時間
ちゃんか ☆☆☆ ☆	又吉先生の質問とかが僕ら視点で非常にわかりやすく進んでいった。 合コンの理論面白かったです。			
	1-254	254P (80分)	合コンのやつ	2016/11/29 23:33:09
エイトビ ショップ ☆☆☆ ☆	又吉大先生の才能光る本。芸人さん全体に言える事ですすが難しいことを噛み砕く能力がすさまじいですよね。教科書の横に添える本ナンバーワンです。			
	1-254p	254P (70分)		2016/11/27 14:24:27
閉店くん ☆☆☆ ☆☆	ピース又吉とオイコノミアの先生たちによる対話型の本です。読みやすさはもちろんのこと、章の終わりの又吉の経済ポエムが面白い。アカデミックな経済学にうんざりしてきている方にオススメ！			
	1-254	254P (90分)	66-86	2016/11/24 21:32:20
BF ☆☆☆ ☆☆	図やグラフなども沢山あって読みやすくサクサク読むことができました。そして、短編集みたいになっているのでスキマ時間に読むにもぴったりだと思います。			
	1-254	254P (60分)		2016/11/21 10:47:54
活字アレ ルギー☆ ☆☆☆	経済の専門家と又吉さんの対談形式で書かれた一冊。各章まとまった内容で論じていき、ときには経済と全く関係ないように思えるトピックをむすびつけていたりするのが見どころ。少し経済学に触れているひとならより楽しめると思います。イチオシは合コンの理論です。経済学というよりは心理学のようにも思えましたが、読んでいて納得。しかしコメントが基本的に安かったので少し評価が低いです。他にも面白いコンテンツが盛りだくさんの一冊です！			
	9-46,65-128	102P (40分)	6章	2016/11/11 23:14:24
JJ ☆☆☆ ☆	大学で教わっていた川口先生が関わっていた番組を元にした本なので、前から読みたいと思っていました。実際読むと、本当に経済初学者向けの本だなあ、という感想をいただきました。特に最初の数章部分は経済の入り口にも入っていない気がします笑。けれども内容は題材が身近なので、分かりやすくとても面白いです。			
	1-254ページ	254P (150分)	171-190ページ	2016/10/29 22:18:47

はるま
☆☆☆
☆

貯金、給料から結婚、恋愛まで生活のあらゆる場面を徹底的に経済学で分析する。経済学の考え方を知りつつ、生活がより豊かになる知恵も学べる。
又吉曰く、「経済学は人類の地図&護身術」

2-254

253P (75分)

104-109

2016/10/05 22:15:04

[TOP](#)へ